

広報

No.145

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成26年2月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



平成26年1月8日、9日、10日、2泊3日で
新潟県にある湯沢パークスキー場にて風の子スキー教室が実施されました。
丹波小・中生のほか、先生方にも参加いただき、「初すべり」を堪能しました。

主なもくじ

風の子スキー教室	2	村議会12月定例会	6
スケート教室	2	お知らせ	8
保育所クリスマスお楽しみ会	3	お松引き	12
成人式	4	第1回 多摩川源流 ヒルクライム	
丹波山村消防団出初式	5	TT in 丹波山・小菅	12

▶ なかなかの滑りです…。



風の子 スキー教室



▲ 雪合戦もしちゃいました…。

平成 26 年 1 月 8 日 (水)、9 日 (木)、10 日 (金) の 2 泊 3 日 で新潟県の湯沢パークスキー場において「風の子スキー教室」が実施されました。

今年は小学生 11 名と中学生 1 名が参加し、元気いっぱい白銀のグレンデをみんなで滑りました。



▲ 疲れたあ～。



▲ 手をつないで仲良く！

スケート教室



▲ だんだん、コツをつかんできたかな。

平成 26 年 1 月 17 日 (金) 今年も村営スケート場で丹波小学校の体育の授業の一環としてスケート教室が行われました。

この日を待ちわびていた児童たちは、寒さにも負けず元気に天然リンクの滑りを楽しんでいました。

★ 保育所クリスマスお楽しみ会 ★

平成 25 年 12 月 21 日 (土) 丹波山村保育所においてクリスマスお楽しみ会を実施しました。

保育所児の芦澤堅登くん、久保田祥くん、白木昂くんの、3人のかわいらしい「きらきら星」の歌声や「こども川中島」の劇などが見られ、最後には、サンタクロースさんからプレゼントが贈られ、充実したクリスマスを過ごすことができました。



▲ サンタさんからのプレゼント何だろな～



▲ たくさんの方が見に来てくれました。



▲ とっても上手な歌声です。



▲ こども戦士参上だ！

丹波中生徒が村観光パンフレット「たばやマップ」を作成しました。



平成 25 年 12 月 11 日 (水) に丹波中学校学習活動教室で課題解決学習発表会が行われ、その中で 3 年生が発表、作成した村の観光ガイドマップ「たばやマップ」が大変好評です。
現在 1 回目の発行部数が品切れとなり、現在増刷しています。
道の駅たばやま、のめこい温泉、村内の民宿・旅館、役場等で配布されています。
ぜひ村民の皆さんにも、中学生たちの「丹波中生らしいユーモアあふれる作品」をご覧ください。と思えます。
また、学習会終了後、村の食材を使用したアイディア・スウィーツの披露もあり、丹波中生徒の料理に舌鼓を打ちました。

成人式

新成人のみなさん、おめでとうございませぬ。

平成26年1月2日(木)、丹波山村中央公民館において成人式が挙行されました。今年の新成人は武井猶晃さん、田中萌さん、白木有希さんの3名で、晴の天気には負けない、晴れやかな姿で、大人の仲間入りをしました。当日は真新しいスーツに身を包み、また色鮮やかな振袖姿を見ることができ、華やかな式典となりました。

式の中では、新成人3名から「二十歳の抱負」が述べられ、大人としての新たな責任と自覚を感じることが出来ました。

また、村長や参列者の方々からの祝辞の言葉が贈られ、スライド上映では子供の頃の姿を懐かしんでいました。

新成人のみなさん、自分の生まれ育った「ふるさと丹波山」に愛着と誇りを持って、積極的に社会参画を行い、これからの人生を歩んでください。

皆さんの飛躍を期待しています。

ご成人おめでとうございませぬ。



▲ 晴れやかな新成人3名



▲ 白木 有希さん



▲ 田中 萌さん



▲ 武井 猶晃さん

お知らせ

3月6日(木)午後2時から小学校体育館下和室において「お笑い系のDVD鑑賞会」を行ないます。DVD鑑賞会は概ね1時間を予定しています。皆で笑い合い、元気で長生きを目指しましょう。

尚、詳細については、各戸に配布しましたチラシをご確認ください。多くの皆様の参加をお待ちしています。



また、子どもたちとの交流会を行なって行きたいと思えます。



「くらくらふるれあひ」サロンの実施

1月30日(木)に子どもたちとの交流を兼ねて「お餅つき」をしました。

あいにく雨になってしまいました。が、デイサービスに通っている利用者の方も参加してくださり、楽しい時間を持つことが出来ました。

平成26年 丹波山村消防団出初式

平成26年1月13日(月)、丹波中学校校庭において平成26年丹波山村消防団出初式が挙行されました。役場からの市中行進のあと、式典が行われ、団長、村長の告辞や分列行進、小型ポンプ操法など日々の訓練の成果を村民の皆さんに披露しました。

また消防活動に功績のあった団員への表彰、各地区防災会長の皆さんに感謝状が贈られました。

消防団にたくさんのご奉志をいただき、ありがとうございます。



▲ 分列行進



▲ 消防操法 (小型ポンプ操法)



▲ 少数精鋭のラッパ隊



▲ 団長告辞

平成26年消防団出初式表彰者

(敬称略)

◆ 山梨県消防協会

乙種功労者表彰

班長 岡部 英利

班長 中村 達也

◆ 山梨県消防協会

東部支部長表彰

班長 酒井 隆幸

◆ 消防関係功労者

地域県民センター所長表彰

専任班長 長谷川達弥

◆ 防犯協会上野原支部長表彰

班長 嶋崎 竜馬

班長 船木 翼

◆ 25年勤続表彰

副団長 守屋 保志

団員 安藤 敬司

団員 岡部 栄久

◆ 20年勤続表彰

部長 守岡 公寿

専任班長 長谷川達弥

団員 河村 仁

団員 岡部 隆一

団員 芦澤将一郎

◆ 15年勤続表彰

団員 小林 文明

◆ 10年勤続表彰

部長 吉野はやと

班長 相生 有得

団員 榎澤千代男

◆ 感謝状

各地区自主防災会会長 様

★長寿おめでとうございます★



奥秋の芦澤静子さんが1月3日に、90歳のお誕生日を迎えられ、村から記念品等を贈呈しました。

当日は訪問した村長、老人クラブ会長と昔話や日常生活などに話を弾ませていました。

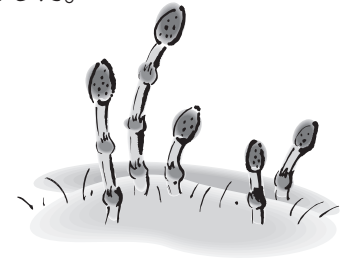
これからも健康にご留意され、いつまでも、お元気で。

村 議 会

12月定例会

村議会の12月定例会は12月12日に開会し、18日に閉会しました。

審議された内容は、条例改正3件、条例制定1件、補正予算の6件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決されました。



等の追加、診療所レントゲン現像機修理等です。

■簡易水道事業 特別会計補正予算

簡易水道事業特別会計補正予算は300万円を追加しました。
内容は、国道411号線奥秋地区水道管改修工事・小袖水源修復工事です。

■水源の里保健休養施設事業 特別会計補正予算

水源の里保健休養施設事業特別会計補正予算は240万円を追加しました。
内容は川つり場原材料費、ローラーすべり台職員用トイレ工事費等です。

■特定環境保全公共下水道 事業特別会計補正予算

特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算は615万円を追加しました。
内容は浄化センター脱水機オーパーホール修繕費です。

■介護保険特別会計補正予算

介護保険特別会計補正予算は317万円を追加しました。
内容は居宅介護サービス給付費等の追加等です。

丹波山村 新民生委員・ 児童委員の紹介

平成25年12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選が行われました。

新しく、民生委員・児童委員になられた方々をご紹介します。

任期は、平成25年12月1日から平成28年11月30日です。

■民生委員・児童委員

奥秋地区…浅沼 亀さん
(会長)

上組地区…小池 文夫さん
(副会長)

中組地区…坂本 弘さん

下組地区…坂本 尚子さん

高尾地区…守屋モリエさん

押垣外地区…岡部 友恵さん

保之瀬地区…船木 祥生さん

東部地区…吉野 松見さん

東部地区…河村八重子さん

下組地区…河村 保子さん
(主任児童委員)

■一般質問

質問内容 「小峰山について」
質問者 船木昭和議員

■条例改正

丹波山村税条例、丹波山村国民健康保険税条例、丹波山村介護保険条例の改正が行われました。

■条例制定

丹波山村景観条例を制定しました。

■一般会計補正予算

平成25年度の一般会計補正予算は1億6,904万2千円を追加し、補正後の予算額は14億7,312万円となりました。

■国民健康保険 特別会計補正予算

国民健康保険特別会計補正予算は1,042万円5千円を追加しました。
内容は退職被保険者等療養給付費

▼主な歳入の内容は、

県支出金 276万円
繰越金 1,878万2千円
村債 1億4,750万円
などです。

▼主な歳出の内容は、

重度心身障害者医療費 240万円
地域医療救護体制事業 300万円
除雪ホイールローダ・軽ダンプ購入費 600万円
すべり台食堂床張替え 100万円
消防指令センター及び救急デジタル無線整備事業 1億3,496万円1千円
などです。

平成25年度 企業の森活動について



▲ 歩道づくりも楽ではありません



▲ 植栽した桜の育成状況を調査しています



▲ はしごから落ちないように気をつけて

サミット（株）・（株）東急ホテルズ・（公財）オイスカ・村民ボランティア等により森づくり事業を開催しました。この活動は4月～11月までの間に計6回開催し、延べ約320名の多くの方に携わっていただきました。企業の社員・家族の皆さんには間伐・枝打ち・桜育成調査等の作業に、オイスカの皆さんには企業と村との調整等を、村民ボランティアの皆さんには作業の指導・昼食づくりに協力いただきました。

森林整備では鉋やのこぎり等の刃物を使う危険な作業もありますが、森林組合・村民ボランティアの指導の下安全に作業を進めることができました。暗かった森も参加者の汗と努力によりすっきりと明るい健全な森へと変わり、植栽した桜も順調に育っており将来は花見の名所になってくれればと思います。また、季節の食材を利用した手作りの昼食も参加者の楽しみの1つになっています。この活動を契機に再度村に訪れていただくことを願います。そして、関わってくれた全ての方に感謝します。ありがとうございました。引き続き平成26年度もよろしくをお願いします。

お 知 ら せ

食生活改善推進員養成講習会 実施のお知らせ

村では、平成26年6月に食生活改善推進員の養成講習を実施します。

おいしくバランスの取れた食事は健康の基本です。でも、食生活を1人で改善しようとすると、いろいろな問題にぶつかります。そんなときの強い味方が「食生活改善推進員」です。村では、現在12人の推進員が、地域の健康づくりの担い手として、楽しくボランティア活動を行なっています。この機会にあなたも推進員になりませんか！

詳細が決まりましたらお知らせいたします。

味噌汁の塩分測定を実施して

食生活改善推進員会は、住民の皆様のご協力をいただき、203世帯の味噌汁の塩分測定を行なうことが出来ました。塩分濃度の平均は0.8%で、普通に価します。ご協力をいただきましたことに感謝し、会員一同これからも食のアドバイザーとして更なる研鑽をしていきたいと思っています。



食生活改善
推進員の活動

お知らせ Information

■就農希望者を対象とした職業訓練を実施しています

県立農業大学校では、他産業から離転職して就農をめざす方（農業後継者やU・Iターン、新規参入者など）を対象とした職業訓練「農業科」を開設しています。

校内での講義・ほ場実習に加え農家実習などを行い、農業経営の基礎から実践的な技術まで、農業経営者に必要となる能力を身につけます。（訓練期間中は、雇用保険の受給資格者には雇用保険基本手当等が支給される場合があります。）

▼詳しくは
県立農業大学校（研修課）
☎0551-3212269
までお問合せください。

■3月は「自殺対策強化月間」

自殺は特別な人だけの問題ではありません。誰でも自殺に追い込まれる可能性があります。「いま」、私たちにできることは何か、ご家族やまわりの方と話し合ってみませんか？

自殺予防のための行動

3つのポイント

- 気づき 周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける
- つなぎ 早めに専門家に相談するように促す
- 見守り 温かく寄り添いながら、じっくり見守る

■山林をお持ちの方へお知らせです

山梨県では、次の世代へ健全な森林を引き継ぐため「森林環境保全推進（支援）事業」を実施しています。この事業では、森林環境税と国の補助金を財源に、所有者の費用負担無しで森林の手入れができます。（県で定めた経費以内で実施した場合）

■事業の内容

- ①木が混み合った不健全なスギ・ヒノキ・アカマツ・カラマツなどの人工林での間伐、②集落に近い所のヤブ化した雑木林の刈り払い整理、③植えたけれど木が育たない所や植栽できずに困っている山林での広葉樹の植え付けとその後の育林作業。

■事業実施に伴い生じる制約

事業により20～30年間は、森林以外に転用したり、木を一度に全部伐ることができなくなります。このため、所有者、事業者（森林組合等）、県の三者で協定を結ぶこととなります。

▼ご注意

条件によっては事業が実施できない場所がありますので、詳細は下記までお問い合わせ下さい。

▼問合せ先

- 役場振興課
☎0428-8810211
- 北都留森林組合小菅事業所
☎0428-8710549
- 富士・東部林務環境事務所
☎0554-4517813

■市町村森林整備計画（案）の縦覧について

村では5年ごとに市町村森林整備計画を策定しています。今回平成26～35年度の計画を策定するにあたり計画（案）の縦覧を行っています。なお詳細については役場振興課までお問合せください。



■春の「きこえ」と「ことば」の相談会のお知らせ

ろう学校「きこえ」とことばの相談支援センター」

お子さまの「きこえ」「ことば」のことで不安はありませんか。少しでも不安のある方は、この機会にご相談ください。専門の教員がご相談に応じます。

▼日時

- 平成26年3月16日（日）
- 3月17日（月）
- 午前9時から午後5時まで

▼場所

県立ろう学校
（山梨市大野1009）

▼対象 0歳児から大学生まで

▼相談内容

- 1 「きこえ」と「ことば」に関する悩みの相談
- 2 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまへのかかわり方について（育児相談）

- 3 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまの生活や学習について（教育相談）
- 4 聴力測定
- 5 補聴器相談

▼申し込み方法

事前に電話かFAXで日時を予約してください
（締め切りは3月12日（水）午後3時まで）

▼問い合わせ先

☎0553-2211378
FAX0553-2216419
（ろう学校「きこえ」とことばの相談支援センター」手塚）
☆費用は一切かかりません。

☆完全個別予約制で秘密は厳守します。

☆この相談会はろう学校入学とは関係ありません。

■女性の健康週間

3月1日～3月8日は、女性の健康週間です。女性は、思春期、妊娠・出産、更年期と生涯を通じてホルモンのバランスが大きく変動します。心身のバランスを保ち、健やかに生活していくためには、自分の体を理解して上手に付き合うことが大切です。女性の健康週間は、女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを応援するために実施します。女性の明るさは社会の明るさ。女性の活躍は、社会の活力です。家庭や地域・職場・学校等を通じて、女性のさまざまな健康問題を社会全体で支援します。

■県下初となる新設高等支援

学校の校名を募集します

県下初となる軽度の知的障害がある生徒を対象とした高等支援学校を、平成27年4月(予定)に新設するに当たり、校名を募集します。

なお、新設高等支援学校の校舎は、現在のかえで支援学校分校室(旧山梨園芸高等学校)の校舎を改修し、通学区は県内全域とします。

募集する校名は、「○○○学園」を基本とします。

今回は、校名に関するアイデアを募集するものです。(応募数の多い校名が選ばれるとは限りません。)

▼募集期間

平成26年2月5日(水)～3月20日(木)【必着】

▼応募方法

新しい学校づくり推進室まで電子メールまたは郵便はがきで応募してください。

(E-mail:gakkosui@pref.yamanashi.lg.jp)

▼記載事項

「高等支援学校の校名(○○○学園)・ふりがな・その理由」、「氏名・住所・電話番号」

▼送り先 〒400-8504

甲府市丸の内1-6-1

山梨県教育庁新しい学校づくり推進室 校名募集係 宛

▼問い合わせ先

新しい学校づくり推進室

☎055-223-1752
FAX055-223-1768

■春のEye愛

ひとみ相談会のご案内

お子様の見え方について不安を感じている方、成人されてから目に障害を持ち悩んでいる方、視覚に課題がある子どもさんを指導されている先生など、見え方や目のことでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

▼日時および会場

平成26年3月15日(土)、3月16日(日)

・時間はいずれも午前10時から午後3時まで。

・1件につき約1時間の相談となります。

▼申し込み方法

開催週の木曜日(3月13日)までに、

盲学校へお電話で申し込みをお願いします。

電話受付時間は平日午前9時から午後5時まで。

山梨県立盲学校

☎055-226-3361

▼費用 無料

▼その他

本校への入学相談ではありません。

▼問い合わせ先

山梨県立盲学校
(甲府市下飯田2-10-2)

☎055-226-3361

FAX055-226-3362

Eye愛ひとみ相談支援センター
担当 吉田

国道137号 新御坂トンネル
の天井板撤去に伴う
全面通行止め について

県では、国道137号新御坂トンネルの天井板を全面通行止めに撤去します。

このため、工事期間中につきましては国道358号や若彦路(若彦トンネル経由)などへの迂回をお願いします。道路利用者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

日 時 平成26年5月26日(月)午前0時～6月30日(月)深夜24時までの36日間

規制場所 富士河口湖町河口(旧道(県道富士河口湖笛吹線)分岐)～笛吹市御坂町藤野木(旧道(県道富士河口湖笛吹線)分岐)

規制内容 全面通行止め

▶問い合わせ

県道路管理課

☎055-223-1698 FAX055-223-1699

峡東建設事務所

☎0553-20-2714 FAX0553-20-2719

特定健診のご案内

村では、次のとおり「特定健診及び各種がん検診」を予定しています。

日 時 平成26年5月22日(木) 午前8:00～正午まで

場 所 丹波山村交流促進センター

対 象

特定健診

20歳以上74歳以下の国民健康保険に加入している方
75歳以上の後期高齢者医療保険に加入している方
20歳以上で社会保険に加入している本人以外の方
各種がん検診 20歳以上の住民

健診内容

特定健診 身体計測 血圧 尿検査 心電図 他
がん検診 肺がん・胃がん・大腸がん・肝がん・乳がん・前立腺がん

☆詳細については、
3月中旬に「お知らせ」を全戸配布いたします。

平成26年度 自衛官等募集案内

募集 種目	一般幹部候補生		歯科・薬剤科幹部	医科・歯科幹部	技術海上幹部・ 技術航空幹部	技術海曹・ 技術空曹	予備自衛官補	
	大卒程度試験	院卒者試験					一 般	技 能
募集人員	参考(25年度) 陸約105名 (うち女子約10名) 海約60名 (うち女子約15名) 空約50名 (うち女子約10名)	参考(25年度) 陸約10名 海約20名 空約10名	参考(25年度) 陸約10名 海約5名 空約5名	参考(25年度) 陸・海・空約5名	参考(25年度) 陸・空若干名	参考(25年度) 海約15名 空平成25年度 募集なし	約1400名	約200名
資格	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の 者は大卒(見込) 修士 課程修了者等(見込) は28歳未満)	修士課程修了者 等(見込)で 20歳以上28歳未 満の者	専門の大卒(見込 合)で20歳以上30 歳未満の者 (薬剤は20歳以上 28歳未満の者)	医師・歯科医師の免 許取得者	大卒38歳未満の 者	20歳以上の者で 国家免許資格取 得者等	18才以上34歳 未満の者	18歳以上で国家 免許資格等 を有する者 (資格により 53歳未満~55 歳未満の者)
受付期間	平成26年2月1日~4月25日		①平成26年2月1日~ 4月25日 ②平成26年10月1日 ~10月31日		平成26年4月25日~5月16日		①平成26年1月8日~4月2日 ②平成26年7月1日~9月19日 *①で採用予定数を採用した 場合は②を実施しないこと もある	
試験期日	1次5月10・11日(11日は飛行要員のみ) 2次6月10~13日 (海・空飛行要員のみ) 3次(海)7月7~11日 3次(空)7月19~8月7日	1次5月10日 2次6月10~13日	①平成26年5月16日 ②平成26年11月28日	平成26年6月30日	平成26年6月27日	①平成26年4月11~15日 ②平成26年10月3~6日 *いずれか1日を指定されま す。		
合格発表	1次5月30日 海・空飛行要員のみ 2次(海)6月30日(空)7月4日 最終(陸・海)8月1日(空)9月5日	1次5月30日 最終8月1日	①平成26年8月1日 ②平成27年2月6日	平成26年8月8日		①平成26年5月16日 ②平成26年11月14日		
入(校)隊	平成27年3月下旬~4月上旬		①平成26年10月上旬 ~中旬 ②平成27年3月下旬 ~4月上旬	平成26年10月	平成26年9月下旬	教育訓練の開始時期 平成26年7月以降		
待遇・その他	入隊後約1年で3等陸・海・空尉 院卒者試験合格者は2等陸・海・空尉 参考25年度・初任給の月額 大卒程度:214,900円 院卒程度:232,000円		歯科は2等陸・海・ 空尉 薬剤科は入隊後約 1年で2等陸・海・ 空尉(旧4年制課程 の卒業者は3等陸・ 海・空尉) 参考25年度・ 初任給月額 大学卒: 232,000円 4年制薬学部卒: 214,900円	2等陸・海・空尉~ 採用(経験年数等) により異なる)	1等海・空尉~2 等海・空尉で採 用(経験年数等 により異なる) 参考25年度・ 初任給月額 1等海・空尉: 269,900円 2等海・空尉: 244,000円	3等海・空曹・2 等海・空曹また は1等海・空曹 (免許の種類及 び年齢等により 異なる) 参考25年度・ 初任給月額 1等海曹: 221,300円 2等海曹: 212,700円 3等海曹: 189,600円	階級は指定しない 教育訓練召集手 当額7900円 所定の教育訓練終了後、予備 自衛官として任用	


- ▶問い合わせ先
- ・大月地域事務所
住所:大月市御太刀2-8-10 大月合同庁舎 ☎0554-22-1298
 - ・自衛隊山梨地方協力本部 募集課
住所:甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎2階 ☎055-253-1591

こんにちは

**地域包括支援
センターです!**

- しまい忘れが増え、常に探し物をしている。
- 得意だったことが急にできなくなつた。
- 慣れた道でも迷うことがある。
- 些細なことで怒りっぽくなつた。
- 趣味や身だしなみに興味を示さなくなつた。
- 好きだったテレビも観なくなつてしまった。
- いつもの道で迷うことがある。
- 買い物で小さな額でも万札を出してしまい、財布の中が小銭だらけになつている。

こんな症状がある場合は認知症が心配されます。
不安がある、心配だ...と思われることがあればご相談ください。



村県民税（個人住民税） 均等割額が加算されます。

東日本大震災からの復興を図る目的として東日本大震災復興基本法（平成23年法律第76号）第2条に定める基本理念に基づき、全国的に地方公共団体が要する防災施策の財源の確保を目的とし、臨時の措置として個人の村県民税の税率と特例を定めることになりました。

平成26年度から平成35年度まで、各年分の個人の村県民税に限り、均等割の標準税率がそれぞれ500円を加算した額となります。

- 村民税均等割（現行3,000円）↓3,500円
- 県民税均等割（現行1,500円）↓2,000円

村県民税の前納報奨金が 廃止となります。

村では、個人の住民税と固定資産税について、第一期の納期限までに全納期分の税額を納付した方に、納期前に係る月数に応じて、前納報奨金を交付しています。

この村県民税の報奨金については、普通徴収（窓口や口座振替等で納付する方）のみが対象となり、給与や年金から天引きされる方はこの適用がないため不均衡が生じています。

県内でも多くの市町村が廃止をしているため、村ではこの不均衡を是正するため平成26年度から、住民税に係る前納報奨金制度を廃止することにしましたのでお知らせします。

なお、固定資産税の前納報奨金は引続き交付していきます。

ご協力ありがとうございました



昨年の秋から冬にかけて、村ボランティアの会と留学生エイプリルさんを中心にフィリピンの農村部へ日常の衣類や生活物資を送るため、村民の皆さんに不要になった衣類等を提供していただく呼びかけを行いました。

皆さんのご協力により、たくさんの衣類等が集まり、無事フィリピンの皆さんに届けることができました。

現地の方々を代表して、留学生エイプリルさんの叔母ビクトリアさんからお礼の手紙が届きましたので、紹介させていただきます。

January 9, 2014

Dear Tabayama Village People,

Greetings!

In behalf of the people of Barangay Poblacion 2, Sagay City,

I would like to extend our thankful gratitude for the gifts you have sent to us.

We are very lucky to receive it. It is a big help to the people in our Barangay since we need those clothes after the typhoon we have here last time.

Almost 150 families are benefactors of the clothes. Once again, thank you very much and more blessings to all of you.

Sincerely yours,

Ma Victoria O. Duran

要約

2014年1月9日

拜啓 丹波山村の皆さんへ

こんにちは！

サガイ市第2バラングイの住民を代表して、私は丹波山の皆さんからいただいた贈り物に、我々の感謝の思いを伝えたいです。

私たちは服を受け取り、とても幸せです。

昨年、この地に台風が来て以来、これらのような服をずっと必要としていますので、私たちにとって大きな助けとなります。

ほとんどの地域住民・150家族が服の恩恵を授かりました。

もう1度、丹波山の皆さんの多くのお気持ちに、心からありがとうございます。

敬具

マリア・ビクトリア・ドラ

お
松
引
ま



平成26年1月7日(火)、丹波山村のお正月の伝統行事であるお松引きが行われました。午前中は奥秋、高尾、押垣外の各地区で、午後には丹波地区で開催されました。

今年度は商工会による飲食コーナー、小菅村から甲斐之國小菅郷大菩薩御光太鼓の皆さんが出演してくださり、お祭りに彩りと絢爛さを加えてくれました。

また、お松様の威勢に負けないくらい豪快に、みかんやお菓子が宙を舞う光景も見られました。

無病息災を祈念しながら、お松様は多くの願いを乗せて、参加した皆さんの手で今年も道祖神まで、引かれていきました。

新春に木遣り歌とお囃子が、掛け声と共に鳴り響く伝統行事。これからも、いつまでも、丹波山村に続いていくことでしょうか。



▲ 丹波地区の様子



▲ こっちにも投げて～



▲ 押垣外地区の様子



▲ みんなで引っ張れば重くない？



▲ 小菅村の大菩薩御光太鼓の勇ましい姿

第1回

多摩川源流 ヒルクライム TT in 丹波山・小菅

平成25年11月17日(日)、第1回多摩川源流ヒルクライム TT in 丹波山・小菅が開催されました。

初開催の自転車競技大会に、多くの村民の皆さんのご支援・ご協力によりまして、参加者満足度が非常に高いイベントとなりました。ありがとうございました。

丹波山・小菅両村の「おもてなし」は参加者の心に、深く突きささり「また次回も出たい」、「ぜひ継続開催を！」という声がサイクリストから多く聞こえてきました。

本大会は「平均勾配12%、最大勾配22%」という厳しい今川峠を舞台とし、丹波山側からと小菅側から峠頂上への上りの合算タイムで競うタイムトライアル形式のヒルクライムでした。下りは秋の紅葉を楽しみながら丹波山・小菅の自然を満喫した大会でした。



▲ 立ちはだかる激坂めざし、スタート



▲ 「タバスキー」が、女性ヒルクライマーを歓迎



▲ けんちん汁・手打ちそば・炊き込みご飯で、おもてなし



▲ 総合ベスト3に輝いた皆さん